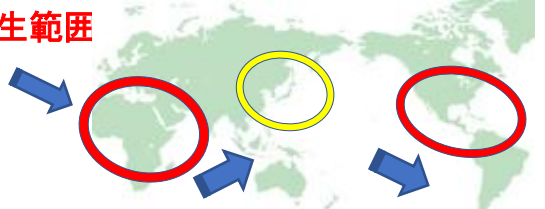


「ツマジロクサヨトウ」に注意

飼料用とうもろこしに発生中

- ・南北アメリカで発生以降、アフリカ、アジアまで**発生範囲を拡大中**
 - ・日本では本年7月に、**鹿児島で初めて発生を確認、発生地域が九州、沖縄の7県に拡大**
 - ・**飼料用とうもろこしで多く発生しており、被害の拡大による畜産経営への影響が懸念されます**
- 南北アメリカ→アフリカ→アジアへと拡大



ツマジロクサヨトウの特徴

幼虫の食害による被害



幼虫が葉、茎、子実を食害

飛翔距離が長い、繁殖力が強い



- ・気流に乗って長距離移動する
- ・1回の産卵数は150~200個
- ・生涯産卵数は最大1000個

形態の特徴



網目模様

淡色部は逆Y字状

- ・幼虫の頭部には網目模様があり、「逆Y字」に見える。
- ・幼虫の体長は、1.7~40mm

多発すると被害が大きくなるおそれ！！

早期発見・早期防除が不可欠



農薬散布による防除



早期の収穫

被害の拡大防止のため、

- ✓ 飼料用とうもろこしのほ場に発生していないか確認し、疑わしい害虫を発見した場合は、速やかに問合せ先までご連絡ください
- ✓ 発生が確認されている地域では、農薬の散布、早期の刈取を検討してください
- ✓ 周辺地域でも、状況に応じて早期の刈取を検討してください
- ✓ 刈り取り後は、速やかに耕転してください



「ツマジロクサヨトウ」にご注意ください。

トウモロコシ、イネ、サトウキビ、サツマイモ、野菜類を食害する「ツマジロクサヨトウ」と思われたらご連絡ください。

[1]



[2]



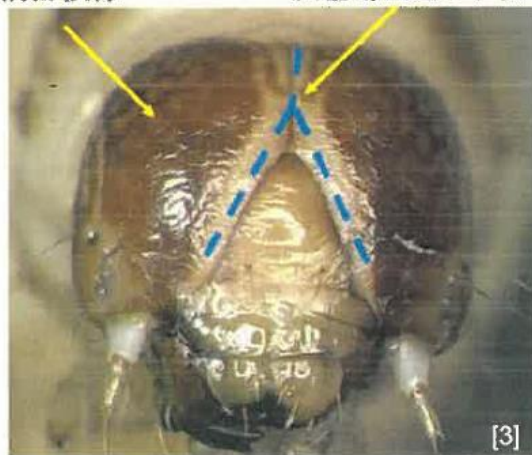
特徴

- 幼虫は大きくなると体長約 4 cm, 体色は左の写真のように変化があります。
- 頭部には網目模様があつて「逆Y字」に見えます。

網目模様

淡色部は逆Y字状

被害の状況



幼虫の寄生



[1]~[5] は植物防疫所原図

(※) ツマジロクサヨトウに関する情報はこちらで確認

(連絡先)

(http://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/tumajiro.html)

横浜植物防疫所:tel 045-285-7135 fax 045-211-2171
名古屋植物防疫所:tel 052-659-1357 fax 052-651-0115
神戸植物防疫所:tel 078-389-5320 fax 078-391-1757
門司植物防疫所:tel 093-321-2809 fax 098-321-0481
那覇植物防疫事務所:tel 098-868-1679 fax 098-861-5500

お問合せは山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間の連絡は・・・090-5535-8005

土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005または090-5544-7868